

今後の**CSR**調査について

2024年4月23・26日

株式会社東洋経済新報社
『CSR企業総覧』編集長
村山 颯志郎

1. 今後の課題への対応
2. 今後のスケジュールなど

今後の課題への対応

1. 増加する公開情報の活用
2. アンケート調査負担の軽減
3. 情報に対するニーズの多様化

課題①増加する公開情報の活用： 増加する各社の開示情報

①義務化

- 有価証券報告書
- コーポレート・ガバナンス報告書
- 女性活躍推進法
- 環境規制

②社会からの要請

- CSR・サステナビリティ報告書
- 環境報告書
- 統合報告書
- 投資家とのエンゲージメント
- 各種ESG情報開示
- 各種認証・表彰制度

③アンケート

- 東洋経済の調査
 - 『役員四季報』
 - 「大株主調査」
 - 『就職四季報』
 - 「CSR調査」
- 他社の調査

課題①増加する公開情報の活用： 進む情報開示の義務化

- 有価証券報告書でのサステナビリティ関連情報の開示義務化
- ISSB（国際サステナビリティ基準審議会）によるサステナビリティ開示基準の策定
 - 日本版の公開草案公表

ただし、今後「有用な」情報となるかは未知数

公開情報とアンケート情報を組み合わせて
「信頼できる会社」の情報を社会に提供していく

【現状の課題感】

- 比較可能な開示情報は多くない
 - 特に数値情報が十分ではない
- 開示自体は増えているが、企業全体を評価できる情報量には不足

多くの機関が類似した情報を独自に収集

各種基準間の定義がまだ統一されていない

情報を用いた評価手法・見方が未確立

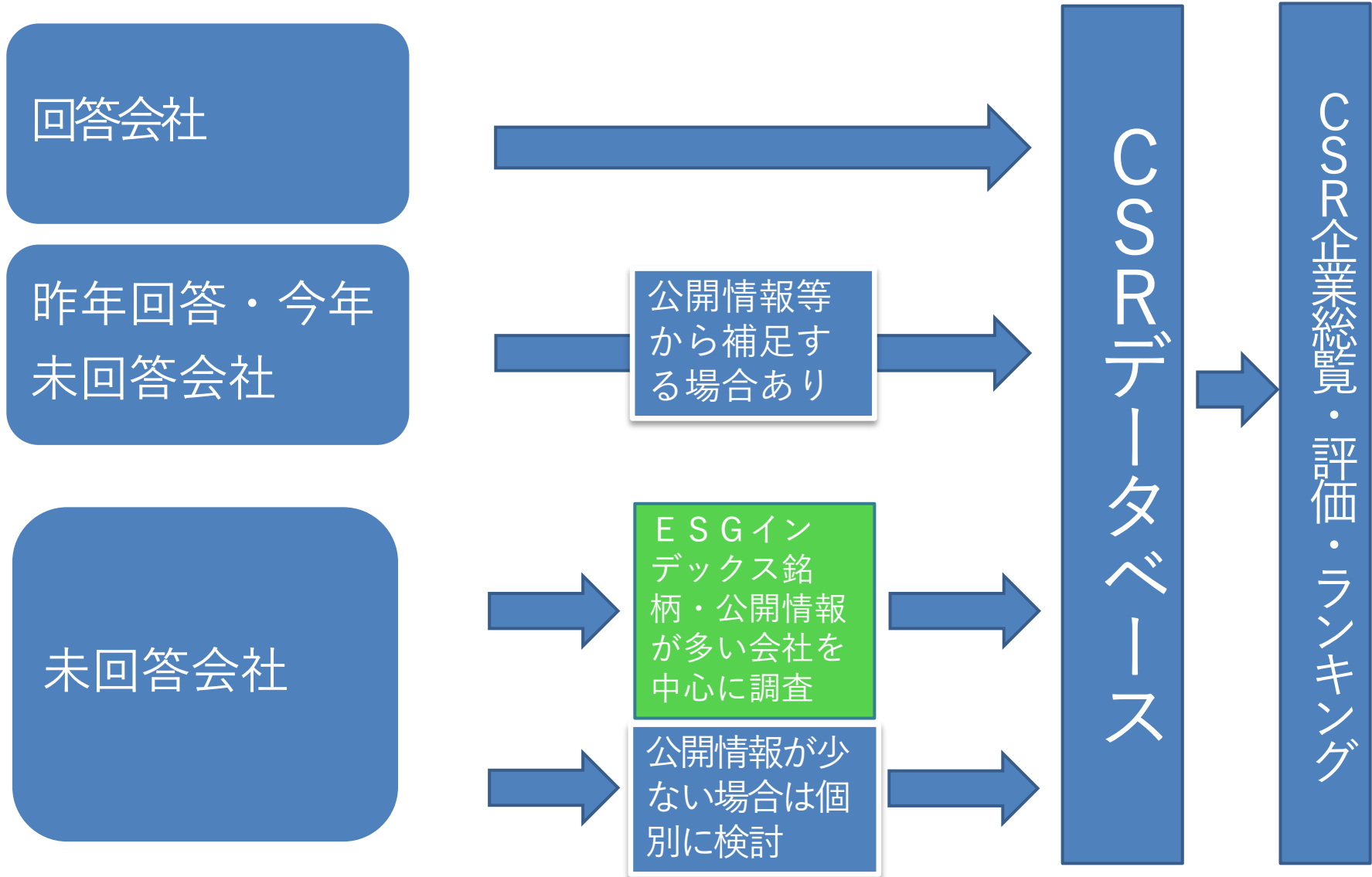
多くの機関が一緒に考えていく時期になった？

【検討事項】

- 調査内容の標準化
- 共通項目の共同利用
- 多様なステークホルダーのニーズに対応できる情報の見方の検討

- 現在はアンケートを含めて企業を評価できるレベルになると考える
- 国中心に開示基準を決めていくのがよいのかもしれない

課題①増加する公開情報の活用： 公開情報の活用状況①



課題①増加する公開情報の活用： 公開情報の活用状況②

問題意識

- 開示情報からのデータ収集という流れが広まりつつある
- 官公庁などは企業の開示情報を増やそうとしている（有価証券報告書など）
- 公開情報からのデータ収集への対応は検討していく
 - 従来の調査票・データベースとの組み合わせ
- 回答・未回答企業をあわせて評価を行えるようにする（ランキング対象）

2023年調査の結果

- CSR・サステナビリティに積極的とされている企業、ESGインデックス収録企業を中心に10社を調査
- CSR・サステナビリティ報告書、女性の活躍推進企業データベースなどからデータを取得
- 取得できる項目は多くなかった
 - 特に数値項目が不足
- 評価はあまり高くなかった
 - 開示情報は充実しているが、横並びで「比較可能な情報」は少なかった

課題② アンケート調査負担の軽減

アンケートの電子化を推進

- 共同編集などがしやすいExcel調査表などの開発を先行
- Web化も検討するが、ファイルベースでのニーズが一定数
- 調査表だけでなく、回答提出手順の電子化も推進する

公開情報や外部企業との連携

- 公開情報と組み合わせた調査や、調査データ収集過程における外部企業との連携も視野

調査にご協力いただけるメリットを増やす

- 情報の横展開、ご提供資料の拡充など

ご回答企業とのコミュニケーションの強化

- 調査担当者とのコミュニケーションの機会を設け、実際のニーズなどを把握
- 負担軽減になるようなノウハウ・ツールの情報の提供

- CSR・サステナビリティ情報の見方の多様化



- 「CSR企業総覧」のブラッシュアップを継続
- 評価はCSR評価・CSR企業ランキングを軸としつつ、SDGs（社会課題解決）など社会の潮流にあった項目の見直しを進める
 - 派生ランキングはテーマを明確に打ち出す
- 基本評価、財務評価の見直しを進める

今後のスケジュールなど

- 紙・PDF調査票で実施予定
 - 内部体制の電子化を整備
- 調査票の枚数は維持
 - 基礎調査に関しては見直しの可能性も
- 既存項目のブラッシュアップ
- 調査表・資料の改善
 - Web経由での資料提供への切り替え
 - 東洋経済CSRオンラインのリニューアル検討

※いずれも説明会開催時点における検討状況

年月	内容
2024年4月	下旬：東洋経済CSR調査・評価説明会実施 30日：CSR企業総覧【ランキング&集計編】2024年版発売
5月	上旬：CSR関連データ（CSR企業総覧【ランキング&集計編】2024年版）配信開始
6月	新調査項目を決定。調査票の作成開始 下旬：調査票発送
7月	最新SDGs企業ランキング公表予定？ 上旬：PDF調査票作成、CSR Fileダウンロードシステムへセット 中旬：2024年調査・回答方法説明会開催予定
8月	8月19日または20日（見込み）：締め切り。編集開始
9～10月	編集・入力・校正等の作業（取材なども）
12月	上旬：『CSR企業総覧（雇用・人材活用編）（ESG編）』2025年版発売予定 誌面掲載ページをCSR Fileダウンロードシステムへセット 下旬：回答のお礼（集計編）送付（メール配信のみの可能性も）
2025年1月	各種ランキング発表開始
2月	上旬：CSR企業ランキング2025年版の発表予定（『週刊東洋経済』） CSR企業ランキング報告書をCSR Fileダウンロードシステムへセット 下旬：プラチナキャリア企業ランキング2024年版公表予定